

ふくおか応援寄付 活用状況のご報告 ＜令和元年度＞

令和元年度寄付総額

3億 1,482 万 0,175 円 （1,023件）

令和元年度中に、全国の皆様からたくさんの寄付をいただきました。皆様からいただいた貴重な寄付金は、皆様が指定された使い道に従って大切に使用させていただいております。

皆様の温かい心遣いに改めて感謝申し上げます。

令和元年度に実施した事業や活動の取組状況をお知らせいたします。

各事業の取組状況・活動報告

福祉・子育て・暮らし

おさるのベンチプロジェクト

寄付額：207,005円

令和元年度は、個人・企業・団体の皆様から計14件、207,005円の寄付をいただきました。ベンチプロジェクトにご協力いただき、誠にありがとうございました。

皆様からいただいた寄付金は、誰でも気軽に座れるように歩道やバス停に面した市有地に設置したベンチの購入代として活用させていただきました。

今後とも、誰もが気軽に外出しやすいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現に向けて、市内にベンチを設置してまいります。

これからも応援をお願いします。

■令和元年度に福岡市が寄付を活用して設置したベンチ 16か所



▲ふくふくプラザ



▲梅ヶ崎公園



▲百道公民館



地域保健福祉

寄付額：151,005円

地域で高齢者などが安心して生活できるように、以下の活動に、助成を行い、地域福祉の振興に役立てました。



▲ふれあいサロンでの活動の様子

- ・ふれあいネットワーク : 138校区
- ・ふれあいサロン : 137校区
- ・ふれあいランチ : 3校区
- ・校区広報紙発行事業 : 134校区

【担当者より】

令和元年度におきましても、貴重な寄付を賜り、誠にありがとうございます。

これからも地域で高齢者などが安心して生活することができるように取り組んでまいります。今後とも応援いただきますようよろしくお願いします。

健康づくり

寄付額：25,005円

市民の皆様が自分に合った健康づくりを見つける機会を提供するため、「健康づくりフェスタふくおか」を令和元年10月19日、20日に開催し、多彩な健康チェックの体験ができる健康マルシェやウォーキングイベントなどを実施しました。今後とも、市民の皆様の自主的な健康づくりの支援に取り組んでまいります。

参加者：32,000名（2日間計）



健康マルシェ



サザエさん通りうきうきウォーク

困難を抱えた子ども応援

寄付額：3,132,999円

皆様からの寄付は、子どもたちへ温かい食事の提供に加え、調理や学習支援などの居場所づくりを行う民間団体の活動（いわゆる「子ども食堂」）支援や、児童養護施設や里親等のもとから巣立つ子どもの自立と生活向上の支援に活用いたしました。

【担当者より】

皆様からの多くの寄付をいただき、心より感謝申し上げます。これからも困難を抱えた子どもたちの支援に、しっかりと取り組んでまいります。

これからも応援をよろしくお願いいたします。



▲子ども食堂の様子

こども未来基金

寄付額：5,126,283円

次代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ、育つことができるまちづくりを進めるため、「子どもプラザ」、「子どもの夢応援事業」、「障がい児地域交流支援事業」などに活用いたしました。



▲子どもプラザの様子

NPO活動支援（あすみん夢ファンド）

寄付額：3,197,679円

様々な分野で活動するNPOを応援するため、皆様からいただいた寄付金を活用して、NPO法人が行う公益的活動に助成を行っています。令和元年度に助成を行った事業の一部を紹介します。

○地域の子どもの学習格差をなくす「美術と学び」支援事業 （特定非営利活動法人山王学舎）



地域の子ども達を対象に、団体の強みを生かした美術・造形活動を中心とした居場所づくりと学習のサポートを行いました。地域の子ども達が集うことで様々な生きにくさを抱える子どもや保護者も気軽に集える場所となっています。

事業を通じて、不登校気味だった子どもが、定期的に通うようになったり、学習習慣が不規則な子どもが、山王学舎で学びのリズム（学びの習慣化）ができるようになったりしています。

○入院している子どもに音楽授業とコンサートを届ける活動 （特定非営利活動法人OnPal）



福岡市内の病院に病気で長期入院している小、中学生等を対象に、音楽授業とコンサートを実施しました。

「作曲」をテーマにした音楽授業や、「楽器を触り、音を出してみる」などの体験型授業など、たくさんの子どもの元気な笑顔を見ることができました。

福岡市消防救急基金

寄付額：1,850,000円

皆様からの寄付金は、救急隊を守る感染防止衣などの救急資器材の購入に活用させていただきました。

今後とも、皆様が安全で安心して暮らすことができる良好な生活環境を目指して、消防救急体制の充実に取り組んでまいります。

ありがとう！



▲救急活動イメージ

文化・芸術・スポーツ

アジア美術館

寄付額：332,005円

皆様からいただいた寄付金は、アジアの美術品の購入に活用させていただきます。

【担当者より】

令和元年度は、計332,005円の寄付をいただきました。本当にありがとうございます。

福岡アジア美術館は、アジアの近現代美術作品を系統的に収集・展示する世界で唯一の美術館です。

アジアの交流拠点施設として、引き続き、さらなる魅力向上に努めてまいります。ぜひ、福岡アジア美術館にお越しください。

▼当館のイチオシ



ツェレンナドミティン・ツェグミド
《オルホン河》1993年

美術館

寄付額：110,005円



皆様からいただいた寄付は、美術館における美術品購入に役立てます。

【担当者より】

令和元年度は3名の方から計110,005円の寄付をいただきました。本当にありがとうございます。いただいた寄付金により、美術館のさらなる発展に寄与する優れた美術作品を収集していきます。

【寄付のPR】

今年も美術館への寄付を受け付けています。みなさまからのあたたかい応援が美術館の魅力向上に繋がりますので、これからも宜しくお願いいたします。

【寄付購入作品】



小花文様ジャワ更紗



花文様ヨーロッパ更紗間着



小花文様ヨーロッパ更紗羽織



小花文様ヨーロッパ更紗間着

【美術館の展覧会情報】

●「藤田嗣治と彼が愛した布たち」

令和2年10月17日（土）～12月13日（日）

●「ヒグチユウコ展 CIRCUS」

令和2年12月24日（木）～令和3年2月7日（日）

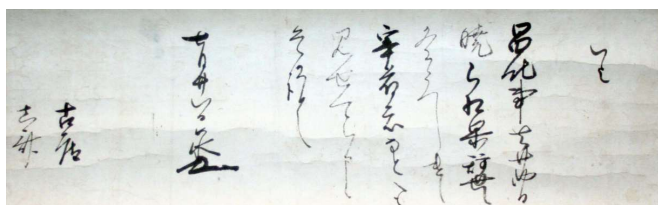
博物館

寄付額：719,000円



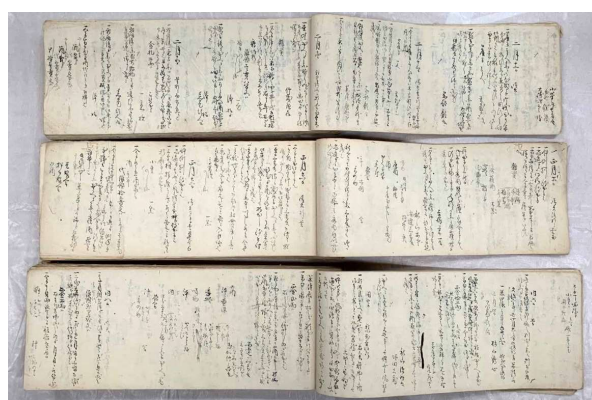
令和元年度は、26名の方から計719,000円の寄付をいただき、地域の歴史と民俗に関わる貴重な資料を購入することができました。ありがとうございました。

当館は令和2年10月で、開館30周年を迎えます。これからも皆様とともに、皆様に愛し、親しまれる博物館としてあり続けてまいります。応援よろしくお願いいたします。



《黒田如水書状・黒田長政黒印状(井手文書)》

福岡藩士の井手家に伝来した黒田如水と長政の書状です。如水書状は、親交のあった連歌師・里村昌叱が没したことを太宰府天満宮の同好の士に知らせるもので、文芸面にも才能を発揮した如水の連歌関係の人脈を示す資料として貴重です。



《杉山尚行日記》

福岡藩10代藩主黒田齊清、11代長藩に仕え、御納戸頭・家老次席等を勤めた杉山尚行（文左衛門）の日記です。元治2・慶応元（1865）年、明治3（1870）年、明治7（1874）年の3冊分で、幕末～明治期の福岡藩の動向を知る上で貴重な資料です。

福岡市博物館 開館30周年記念展

ふくおかの名宝—城と人とまち—

会期 令和2年10月10日～11月29日

【国宝】刀 名物「庄切長谷部」（附 金霞鯨打刀拵）

【国宝】太刀 名物「日光一文字」（附 葡萄文時絵刀箱）等

選りすぐりの名品を一堂にご覧いただけます。

料金・休館日・開館時間等の詳細は、福岡市博物館HPをご確認ください。

図書館

寄付額：187,000円

皆様からの寄付金は、絵本や紙芝居等の児童図書をはじめとした図書資料の購入に活用させていただきました。
これからも応援をお願いします。



▲「あたらしいほん」コーナー

スポーツ振興基金

寄付額：7,460,100円

皆様からの寄付金は、大規模国際大会の招致・開催など、子どもをはじめとする市民が一流のスポーツの魅力に触れ、交流できる機会を作るための財源として活用させていただきます。

【トピック】2022年、世界水泳が再び福岡市で開催されます！
2001年に福岡市で開催された「世界水泳」が、2022年、再び福岡にやってくる！一流のスイマーが一堂に会するビッグイベントのために、いただいた寄附金を活用させていただく予定です。



世界水泳 FUKUOKA 2022

福岡市音楽産業振興基金

寄付額：22,005円

皆様からの寄付金は、福岡ミュージックマンスによる情報発信に活用させていただきました。

これからも、福岡で音楽を頑張っている人、音楽ビジネスに取り組んでいる人たちを応援するため、「音楽都市・福岡」の情報発信や、音楽イベントを通じた人材育成等に取り組んでまいりますので、引き続き応援を宜しくをお願いします。



▲ 昨年のFUKUOKA ASIAN PICKS

まちづくり・動植物園

みどりの基金

寄付額：105,213円

皆様からの寄付金は、花やみどりがあふれる彩り豊かなまちづくりをめざして、まちなかの街路樹の整備や安全・安心の公園づくりなど、公共の花やみどりを増やす事業に活用してまいります。



令和元年度に再整備し
花緑あふれる井尻公園



博多駅から天神・舞鶴公園エリア等、
街なかを花で彩った福博花しるべ事業

皆様からの温かいご支援に感謝申し上げます。
花やみどりでいっぱいのまちをつくっていくので、今後とも応援していただけると嬉しいです。



福岡城整備基金（福岡みんなの城基金）

寄付額：29,637,872円

令和元年度には、祈念櫓石垣の保存修復工事に取り掛かりました。櫓建物の分解から始まり、現在は石垣の解体作業を行っているところです。文化財の修復は、作られた当時の状態に戻すことが大切であるため、福岡城の石垣も一度解体し、江戸時代当時の技術を用いて元の場所に積み直す必要があります。貴重な文化財を正しく後世に引き継ぐため、一つ一つ丁寧に作業し工事を進めています。

また、令和2年度には、祈念櫓のほか、建物の復元を目指している潮見櫓の石垣保存修復工事を実施する予定ですので、引き続き応援をよろしくお願いいたします。



【担当者より】平成26年より、国指定史跡 福岡城跡・鴻臚館跡エリアに、案内・休憩施設として福岡城・鴻臚館案内処「三の丸スクエア」がオープンしています。

この施設では、福岡城・鴻臚館にまつわる史跡案内や着付体験などを行っております。「福岡みんなの城基金」にご寄付いただいた方の芳名板も掲示しておりますので、是非一度お立ち寄りください。



▲ 祈念櫓石垣工事の様子



▲ 三の丸スクエア

【三の丸スクエア】

- ・所在地：福岡市中央区城内（旧舞鶴中学校跡地）
- ・電話：092-720-7510
- ・交通：地下鉄「大濠公園」駅から徒歩約10分、西鉄バス「福岡市美術館東口」から徒歩約5分
- ・開館時間：午前9時～午後5時
※イベントの際などは、時間変更する場合があります。
- ・休所日：年末年始（12月29日～1月3日）

都市景観

寄付額：2,335,000円

皆様からの寄付金は、豊かな自然と悠久の歴史に培われた福岡にふさわしい風格のある美しいまちなみの形成に向けて、本市の魅力ある景観の紹介や景観まちづくりの推進などに活用してまいります。

魅力的な都市景観を表彰する「都市景観賞」と「都市景観賞PR事業」を隔年で実施しています。令和元年度は、「第8回まちなみ写真コンテスト」や「インスタ景観バスツアー」等のPR事業を実施しました。

【主な活用事業】



福岡市都市景観賞アプリ



App Store



Google Play

都市景観賞の受賞作品等を紹介する便利なアプリです。ぜひ、ダウンロードしてみてください。



第8回まちなみ写真コンテスト
(上：表彰式 下：展覧会)



インスタ景観バスツアー
つついカメラのシャッターをきりたくなる、インスタにシェアしたくなる素敵な場所ばかりを厳選したツアー

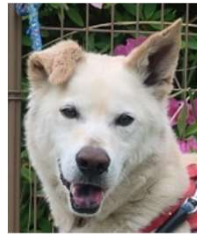
動物愛護

寄付額：20,196,554円

令和元年度は、動物愛護管理センターに収容された犬猫のうち59頭の犬と138頭の猫に、最後まで責任を持って飼っていただける譲渡先がみつかり、新たな飼い主のもとでのくらしがはじまりました。

皆様からいただいた寄付金は、犬猫のフード、治療や不妊去勢手術に必要な薬品などに活用しています。

福岡市では、依然として犬猫の引き取り及び殺処分を行わざるを得ない現状があります。令和元年度には、犬猫の実質的殺処分（※）がゼロとなりましたが、引き続き、子犬・子猫を授乳して育てた上で新しい飼い主を探すミルクボランティア制度等により、更なる犬猫の譲渡を促進するとともに、やむを得ず収容される犬猫を減らすための市民啓発を通じて人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目指しますので、皆様のご協力をお願いします。



譲渡された犬



ミルクボランティアに育てられた子猫



ずっといっしょ.com

ホームページ
「ずっといっしょ.com」
に譲渡情報を掲載
しています。
ぜひご覧ください。

※ 負傷により死亡や獣医師により疾病等を理由に譲渡困難と判断した頭数を除く。

動物園

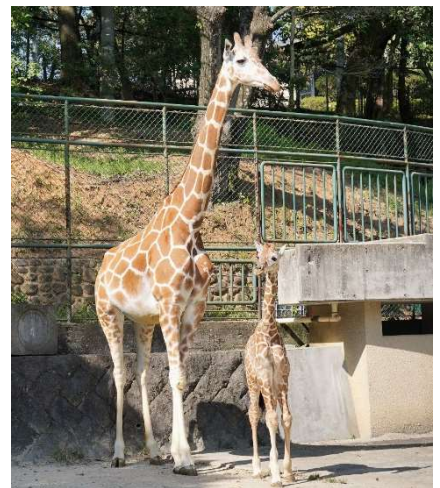
寄付額：588,500円



Fukuoka Zoo
福岡市動物園

皆様からの寄付金は、園内約100種、450点の飼育動物のエサ代などに活用いたしました。今後も温かいご支援をお願いします。

令和元年12月13日にはミナミシロサイ2頭が来園。令和2年2月5日にはキリンの赤ちゃんが誕生し、元気に育っています。



植物園

寄付額：31,000円

「一人一花運動」の拠点施設である植物園は、植物の展示及び緑化の普及啓発とレクリエーション機能を備え、市民の憩いの場として、楽しみながら緑を育てることを学ぶことが出来る都市緑化植物園です。

皆様からいただいた寄付金は、植物園花壇における花苗購入代として活用いたしました。



花苗購入代として寄付をいただき、ありがとうございます。

植物園入口花壇では、四季を通じてたくさんの花々（マーガレット、ヒマワリ、コスモス、カンザキハナナ）がお出迎えしております。
これからも、皆様の応援よろしく願いいたします。



福岡市植物園

環境・自然

環境市民ファンド

寄付額：72,376円

皆様からの寄付金は、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進、温室効果ガスの排出削減、自然環境の保護などに活用しました。
ご協力ありがとうございます。



【3Rの推進】



地域集団回収等報奨制度
家庭から出る古紙などの資源物のリサイクルを進めるため、地域での集団回収などの実施団体へ報奨金を交付しました。

【自然環境保護】



ラブアース・クリーンアップ（海岸清掃）
市内382カ所で、市民・企業・行政が協力して、海岸・河川等の一斉清掃を行いました。

福岡の森づくり

寄付額：115,000円

皆様の寄付金は、早良区や西区の森林を中心に、約102ha（ヘクタール）の森林整備の一部に活用させていただきました。

森林は、適切に整備されることにより、土砂流出の防止などの機能を発揮します。

健康な森林を次世代に残すためにも、今後とも森林事業へのご理解とご協力をお願いします。

みのりんより



森づくりのために寄付してくれてありがとう！
福岡市にはみんなの想像以上に森林があるんだ！
これからも健康な森をつくっていくから、応援
よろしくね！



整備後の森林

都市型農業を応援

寄付額：60,000円

皆様からの寄付金は、新鮮で安心安全な農産物を安定的に供給するための取組みに活用させていただきました。



▲市内のハウスで生産された野菜

【担当者より】

皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。福岡市の農業は都市との距離が近く、新鮮な農産物を消費者の皆様にお届けできることが強みです。今後とも、福岡市の豊かな食を支える農業を応援していただきますよう、よろしくお願いいたします。

博多湾漁場クリーンアップ

寄付額：153,949円

皆様からの寄付金は、漁業者が行う海底ごみ回収作業に活用しました。
おいしい魚が生まれ育つ豊かな博多湾を守り、未来につなげていくため継続して海底ごみの回収活動等に取り組んでまいります。これからも応援をお願いします。



海底ごみ回収作業



海底から引き上げられたごみ



豊かな海のイメージ

子どもと魚のふれあい

寄付額：135,000円

海づり公園では、博多湾の特色ある魚の保護育成を図るため、毎年地元の保育園児を招いて稚魚放流会を実施しています。いただいた寄付金は、子どもたちによる稚魚放流会をはじめ、園内の花植えなどに活用しました。

ふくおかの子どもたちに生き物の命の営みや、自然とのつながりを実感してもらい、身近な海や魚を大切にする気持ちや豊かな感性を育んでもらう取組をこれからも続けていきます。

今後とも応援をお願いします。



▲稚魚放流会の様子

その他

福岡市の施策全般

寄付額：1,640,000円

いただいた寄付金は、福祉、教育、まちづくりなど幅広い施策に活用させていただいています。



寄付メニュー以外の寄付

寄付額：237,229,620円

- ・福祉 237,197,620円
- ・港湾 32,000円

○寄付者からのお声 ～寄付の際にいただいたメッセージの一部をご紹介します～

大切な小さな命の為に、僅かですが使っていただけると嬉しいです。

福岡市を応援しております。些少ではありますが、福岡市の活動と、福岡城整備への一助となりました幸いです。

ますます住みよい街になっていくよう願っています。

とても素晴らしい動物園だと思います。ぜひ利用させて頂きたいです。

アビスパ福岡を応援しています。150万人都市に相応しいチームになれるよう、支援をお願いします。

かわいい子猫の里親になることができ家族皆とても幸せです。心より感謝します。

圧切長谷部、日本号のために使っていただければ幸いです。

たくさんの応援をいただき、ありがとうございます。皆様からの寄付金は大切に活用させていただきます。